

受講料無料

静岡英和学院大学・静岡英和学院大学短期大学部

2026年度 公開講座

静岡市葵生涯学習センター共催講座

静岡英和学院大学・静岡英和学院大学短期大学部では、地域の皆さまに向けた公開講座を開催いたします。

各講座では、本学の教員がそれぞれの専門分野を活かし、身近なテーマから少し新しい発見につながる内容まで、わかりやすく楽しくお話しします。

「学ぶっておもしろい」と感じていただけるひとときを、ぜひご一緒しませんか。

どなたでもお気軽にご参加いただけます。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

【申込方法】 往復はがきまたは静岡市生涯学習センターのホームページ (<https://sgc.shizuokacity.jp/>) からお申し込みください。

【申込期限】 9/10（木）必着（参加を希望する回も記入、多数抽選）
定員に達しない場合は9/11（金）10時から電話で受け付けます（申込順）

【会場】 静岡市葵生涯学習センター アイセル21
3階 31集会室（18時30分～20時00分）
住所：〒420-0865 静岡市葵区東草深町3番18号
TEL：054-246-6191

【申込定員】 各回30名（どなたでも）

※申込には事前に会員登録（無料）が必要です。



▼お問い合わせ

静岡英和学院大学・静岡英和学院大学短期大学部
企画部 連携課 TEL: 054-262-0091
mail: presi-room@shizuoka-eiwa.ac.jp

1 10月9日(金)



人間社会学部
コミュニティ福祉学科
教授

松野 真

「感情」のおはなし

ー感情ってなんだろう？感情についてひもとくー

皆さんは毎日の生活の中で、うれしかったり、かわいいたり、感じたり、不安に思ったりと様々な感情を経験しています。また、表情の変化などから相手の感情を推測したりします。本講座では、皆さんが不安や恐れといったネガティブな感情をコントロールできるメカニズムや行動を起こすときの感情の位置づけなどについて、心理学的な視点からお話します。

2 10月29日(木)



短期大学部
食物栄養学科
准教授

庄司 豊

みかんジュース廃棄物の
有効利用法

ーみかんジュースの生産をするとき、みかんの半分が捨てられていることを知っていますか？ー

静岡県で発生するみかんジュース搾汁残渣（外皮・パルプ）の有効活用を目的に、県内企業および西光エンジニアリング（藤枝市；マイクロ波減圧乾燥技術）と連携し、粉末化・顆粒化技術の研究開発を進めています。未利用資源の循環利用を通じ、食品ロス削減と持続可能な循環型社会の構築への貢献を目指す取り組みについてお話致します。

3 11月12日(木)



人間社会学部
人間社会学科
教授

鈴木 正和

小説の向こう側にある光

ー村上春樹「蜂蜜パイ」と小川洋子の文章を読むー

村上春樹「蜂蜜パイ」は、1995年1月の神戸の震災後の人々を描いた短編集「神の子どもたちはみな踊る」（2020年）の6作品のラストを飾る小説です。内面的闇を抱えた小説の世界は、最後に光のある場所へと向かっています。小川洋子の文章と共に、昨年にアートブックも刊行された「蜂蜜パイ」について考えてみます。

4 11月27日(金)



人間社会学部
人間社会学科
教授

酒井 渉

実社会で活かす
ユング心理学

ーユングのタイプ論を活用しようー

ユング心理学の中でも、「心理学的タイプ論」は、現実に対峙する人間の姿を的確に捉えているとされます。「実社会で活かす」という観点を踏まえつつ、ユングのタイプ論を照会します。

5 12月4日(金)



短期大学部
現代コミュニケーション学科
講師

勝俣 文子

短歌の魅力、俳句の威力

ー現代を生き抜く、自分だけの言葉の表現ー

SNSで短文のやり取りが日常化した今、短歌や俳句の「削ぎ落とす技術」が再注目されています。本講座では、特に現代作家の感性に触れながら、難解なルールを解き放ち、今この瞬間の感情や、社会との接点を言葉にするコツを紹介します。特別な知識は必要ありません。効率が求められるAI時代の今だからこそ、自分の心で感じたことを自分の言葉で表現し、日々の暮らしに詩の彩りを添えましょう。

6 12月18日(金)



人間社会学部
コミュニティ福祉学科
教授

志田 倫子

学びから始まる地域づくり

ー地域との出会いが人を変えるー

行政の主催する「まちづくり講座」を受講した人々が、学びを特定の地域で実践していく中で、地域の人たちと関わり、活動のあり方を模索して、新たな役割を担うようになることがあります。まちづくり講座の受講生が、どのように意識や行動を変化させて、地域社会の担い手になっていくのかを事例から考えます。